



2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月8日

東

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所

コード番号 4728

URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) IR・広報グループ長 (氏名) 鈴木 喜代 TEL 075-342-2525

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第1四半期の連結業績 (2025年9月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年8月期第1四半期	百万円 1,855	% 7.9	百万円 232	% △21.6	百万円 264	% △10.1	百万円 186	% △12.7
2025年8月期第1四半期	1,719	83.5	296	—	294	—	213	—

(注) 包括利益 2026年8月期第1四半期 213百万円(-12.4%) 2025年8月期第1四半期 189百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年8月期第1四半期	円 銭 24.61	円 銭 —
2025年8月期第1四半期	28.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年8月期第1四半期	百万円 7,899	百万円 6,280	% 79.0
2025年8月期	7,836	6,161	78.1

(参考) 自己資本 2026年8月期第1四半期 6,239百万円 2025年8月期 6,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年8月期	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 25.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想 (2025年9月1日～2026年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 6,510	% △1.9	百万円 405	% △41.3	百万円 410	% △39.5	百万円 790	% 215.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期 1Q	7,763,040株	2025年8月期	7,763,040株
② 期末自己株式数	2026年8月期 1Q	183,506株	2025年8月期	183,506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期 1Q	7,579,534株	2025年8月期 1Q	7,579,620株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査 法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2026年1月8日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、ゲーム事業の複数の主要プロジェクトで、2025年8月期の後半にかけて高まった開発活動が引き続き活発に進行したことから、売上高は前年同期を上回り18億55百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

利益面につきましては、ゲーム事業の主要な開発プロジェクトはスムーズに進行し、収益性は良好に推移しております。一方で、レベニューシェア*が前年同期に比べて減少したことから、営業利益は2億32百万円（前年同期比21.6%減）、経常利益は2億64百万円（前年同期比10.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億86百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

（文中注釈）

*開発したタイトルの販売に応じて分配される成功報酬であり、原価を伴わない収益。

セグメントの業績は次のとおりです。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①ゲーム事業

家庭用ゲーム機・PC関連については、2023年8月期以前から継続して取り組んでいるプロジェクトを含む複数の主要な開発プロジェクトで、開発活動の最も活発なフェーズが前期より続いており、それらの順調な進行に応じて売上が伸長しました。またNintendo Switch 2向けも含め小規模な開発プロジェクトも複数始動しており稼働も徐々に改善し、主軸事業であるゲーム開発は前期のV字回復に引き続き堅調に推移しております。これらの結果、売上高は14億71百万円（前年同期比26.3%増）と、前年同期に比べ増加しました。

スマートフォン関連については、スマートフォンゲーム市場の競争過熱が続いているため、新規開発は家庭用ゲーム機向けの依頼を優先して対応しているため、前期に引き続き、スマートフォンゲームの新規開発プロジェクトは進行しておりません。一方で、継続して従事しているスマートフォンゲームの運営については安定して推移しましたが、いずれも配信開始から5年以上経過していることなどから、一部の収益は減少の傾向にあります。これらの結果、売上高は2億85百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

その他については、売上高0.6百万円（前年同期比86.5%減）となりました。

以上の結果、当事業の売上高は17億58百万円（前年同期比16.1%増）、営業利益2億23百万円（前年同期比16.6%減）となりました。セグメント営業利益については、前年同期にはクライアントが実施したキャンペーン等によりエンドユーザーへの販売や課金が好調で、一時的にレベニューシェアが増加しましたが、当第1四半期連結累計期間では、クライアントによるソフトの販売時期などから貢献するタイトルが限られており、また運営に携わるスマートフォンゲームも一部の収益は縮小傾向にあることから、家庭用ゲーム機・PC関連、スマートフォン関連とともに、レベニューシェアは減少しました。一方で、上述のとおり家庭用ゲーム機・PC関連の主要な開発プロジェクトの貢献による増収と、それらのスムーズな進行によって収益性が良好に推移したことで、セグメント営業利益の前年同期からの減益幅は44百万円に抑制でき、通期の業績予想に対しても好発進となりました。

②その他事業

新しいビジネスの創出に向けて、複数のフィールドで市場やニーズの調査、それらにもとづくサービスの企画等を進めています。例えば教育関連分野では、学習状況等に合わせて教材内容を個別に最適化し、また解析した学習データを授業・教材の改善に活用する、インターラクティブなデジタル学習基盤の開発・保守等に参画しております。エンタテインメント領域でも、他業種とゲームを組み合わせた企画やIPに関する提案等に取り組んでおります。このように仕込みのフェーズであることに加え、前年同期の売上に大きく貢献した教育関連のコンテンツ開発が前期中に終了していることから、当第1四半期連結累計期間のその他事業の開発売上は減少しました。一方で、家庭用カラオケ楽曲配信事業の収益は安定して推移し、前年同期とほぼ同水準となりました。これらの結果、当事業の売上高は97百万円（前年同期比52.5%減）、営業利益9百万円（前年同期比66.8%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して62百万円増加し、78億99百万円となりました。資産につきましては、売掛金及び契約資産が減少した一方で、現金及び預金などが増加したことにより流動資産が79百万円増加しました。また、建設仮勘定や投資不動産などが増加した一方で、繰延税金資産や投資有価証券などが減少したことにより、固定資産が16百万円減少しました。

負債につきましては、未払金などが増加した一方で、賞与引当金などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して55百万円減少し、16億18百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いなどの減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して1億18百万円増加し、62億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。当第1四半期連結累計期間の業績は、上述のとおり売上・利益ともに好調に推移しており、前回発表した通期の連結業績予想に対する進捗率も高い状況です。しかしながら、ゲーム事業の主要な開発プロジェクトのうちいくつかが終盤に差し掛かってくる予定であり、入れ替わりに下期において、複数の新しい開発プロジェクトが立ち上がる見通しです。クライアントと開始時期や要件等の調整を要するなど現時点では不確実性が高いプロジェクトもあることを考慮し、前回発表の連結業績予想を据え置くことといたします。スムーズなプロジェクト移行に努め、今後の事業動向を注視し、第2四半期以降の業績を勘案のうえ、通期業績の見通しの確実性がより高まってまいりましたら、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,629,563	1,933,999
売掛金及び契約資産	2,508,294	2,250,415
有価証券	70,897	72,303
仕掛品	7,759	19,707
その他	108,868	128,103
流动資産合計	4,325,383	4,404,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,301,174	1,302,104
減価償却累計額	△923,702	△930,495
建物及び構築物（純額）	377,471	371,608
工具、器具及び備品	240,743	243,340
減価償却累計額	△217,076	△219,631
工具、器具及び備品（純額）	23,666	23,709
土地	947,406	947,406
建設仮勘定	31,600	50,300
その他	75,847	75,847
減価償却累計額	△60,787	△62,041
その他（純額）	15,059	13,806
有形固定資産合計	1,395,204	1,406,830
無形固定資産		
ソフトウエア	65,561	54,085
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	67,696	56,220
投資その他の資産		
投資有価証券	685,015	657,159
退職給付に係る資産	85,173	88,586
繰延税金資産	318,512	280,229
投資不動産	686,930	732,230
減価償却累計額	△142,164	△142,617
投資不動産（純額）	544,765	589,612
その他	414,582	415,873
投資その他の資産合計	2,048,050	2,031,462
固定資産合計	3,510,950	3,494,513
資産合計	7,836,334	7,899,043

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	188,564	213,432
未払金	188,982	339,333
未払費用	182,303	181,458
未払法人税等	113,954	69,658
前受金	1,089	979
賞与引当金	240,966	100,466
役員賞与引当金	—	17,000
受注損失引当金	—	412
その他	360,764	309,994
流動負債合計	1,276,624	1,232,736
固定負債		
役員退職慰労引当金	348,138	351,801
関係会社整理損失引当金	49,675	34,303
固定負債合計	397,813	386,104
負債合計	1,674,438	1,618,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,282	1,313,282
利益剰余金	3,870,929	3,962,695
自己株式	△173,522	△173,522
株主資本合計	5,977,689	6,069,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,891	78,438
為替換算調整勘定	60,679	70,299
退職給付に係る調整累計額	20,436	21,306
その他の包括利益累計額合計	145,008	170,044
非支配株主持分	39,198	40,701
純資産合計	6,161,896	6,280,202
負債純資産合計	7,836,334	7,899,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	1,719,247	1,855,226
売上原価	1,146,798	1,325,853
売上総利益	572,448	529,373
販売費及び一般管理費	275,576	296,505
営業利益	296,871	232,868
営業外収益		
受取利息	907	3,180
受取配当金	5,503	8,019
投資有価証券償還益	—	468
投資有価証券評価益	—	790
不動産賃貸料	5,335	—
為替差益	—	18,612
雑収入	744	905
営業外収益合計	12,491	31,975
営業外費用		
投資有価証券評価損	819	—
不動産賃貸費用	9,481	—
為替差損	4,399	—
雑損失	41	19
営業外費用合計	14,742	19
経常利益	294,620	264,824
税金等調整前四半期純利益	294,620	264,824
法人税、住民税及び事業税	50,359	45,954
法人税等調整額	29,627	30,856
法人税等合計	79,986	76,811
四半期純利益	214,634	188,013
非支配株主に帰属する四半期純利益	893	1,502
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,740	186,510

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	214,634	188,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,678	14,546
為替換算調整勘定	△20,113	9,619
退職給付に係る調整額	775	870
その他の包括利益合計	△25,017	25,036
四半期包括利益	189,616	213,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,723	211,547
非支配株主に係る四半期包括利益	893	1,502

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲーム事業	その他事業			
売上高					
家庭用ゲーム機・PC関連	1,165,201	—	1,165,201	—	1,165,201
スマートフォン関連	344,680	—	344,680	—	344,680
その他	5,067	204,297	209,365	—	209,365
顧客との契約から生じる収益	1,514,949	204,297	1,719,247	—	1,719,247
外部顧客への売上高	1,514,949	204,297	1,719,247	—	1,719,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,336	2,257	13,593	△13,593	—
計	1,526,285	206,554	1,732,840	△13,593	1,719,247
セグメント利益	267,358	29,513	296,871	—	296,871

(注)1 売上高の調整額△13,593千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲーム事業	その他事業			
売上高					
家庭用ゲーム機・PC関連	1,471,901	—	1,471,901	—	1,471,901
スマートフォン関連	285,530	—	285,530	—	285,530
その他	684	97,110	97,794	—	97,794
顧客との契約から生じる収益	1,758,116	97,110	1,855,226	—	1,855,226
外部顧客への売上高	1,758,116	97,110	1,855,226	—	1,855,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	250	1,251	1,501	△1,501	—
計	1,758,366	98,361	1,856,728	△1,501	1,855,226
セグメント利益	223,069	9,799	232,868	—	232,868

(注)1 売上高の調整額△1,501千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	22,712千円	23,901千円